

公園をつなごう 多摩川沿いの小さな自然

日時:2016年3月12日(土) 天候:曇り 16000歩 約11km

集合:東横線多摩川駅改札 10時

コース:多摩川駅→田園調布せせらぎ公園→九品仏(浄真寺)→等々力溪谷→二子玉川公園→ライズ→二子玉川駅

参加者:栗田(L) 中村ゆ(SL) 班長=中嶋 志村 加納富

佐藤伊 吉野 熊坂 仲 高橋文 伊藤眞 小野里 青松秀 佐藤繁 中村年 小林俊 沢崎 長井 伊藤美 福士

清水修 落合 市村 高橋紀 鈴木 平林勝 山本 武倉 高塚 青松美 栗山 山田 中林 小島重 計34名

「三寒四温」とは言いますが、このところは“四寒二温”のような陽気が続き、本格的な春はまだ遠い感があります。この日も朝からどんよりとした曇り空で、真冬並みの寒さとなりました。今回は栗田さんが初のリーダーということで、多摩川駅にはオプションにしては珍しい34名の参加となりましたが、これはリーダーデビューを応援する皆さんの“親心”なんでしょうか。

コースはお馴染みの多摩川台公園から二子玉川駅を結ぶルートですが、途中の九品仏(九品山浄真寺)には珍しい9体の阿弥陀如来像が安置され、極楽往生の仕方を衆生に説いています。都内唯一の溪谷といえる「等々力溪谷」は、暫しここが都内であることを忘れさせてくれる、水と緑と鳥のさえざりに包まれたエリアです。また最終地点の二子玉川駅周辺は、昔の面影は全く見られず大きく様変わりしており、子連れの子夫婦をはじめとした若者たちの街に変貌していました。

今日はかつての私の地元周辺のウォークでしたが、あれから〇〇年を経たいま、まさに浦島太郎の心境となった次第です。

<フォトレポート小島>



<等々力溪谷の「不動の滝」を背に全員集合。ここは古来より滝修行の人々が訪れていた場所です>

●等々力溪谷:世田谷区上用賀を水源とする谷沢川は、用賀・中町を貫いてこの溪谷に至ります。溪谷内には幾つかの湧水が流れ込み、そのお蔭で水質が保たれています。溪谷沿いの遊歩道は涼しく、夏には多くの人々が”避暑”に訪れるほどの景勝地となっており、野鳥も多くカワセミの姿も見られることから、早朝から訪れるカメラマンの姿も良く見受けられます。



集合時間の10時には全員揃いました。



まずは近くのせせらぎ公園で佐藤伊さんのストレッチ。



本日の栗田リーダー。何時もとは表情が違う?かも。



足慣らしに公園を一回り。こんな階段は楽勝です!



ガードを潜り住宅街を走ります。



お馴染みの多摩川台公園に到着。



曇りで富士山は見えす残念。



古墳沿いの尾根道に行く。



適度なアップダウンで快調?



宝来公園でトイレ休憩です。暫しカモに癒されて。

仲の良いカモ夫婦。我家でもこうありがたい・・・ムリ！

●宝来公園：大正14年に田園都市株式会社がこの地を開発した折に、武蔵野の風景を保存し後世に残すべく、この場所を公園用地として残した。それを田園調布会に贈り、昭和9年には会から当時の東京市に寄付。市はこれを整備し昭和11年に「宝来公園」として開園した。戦後の昭和25年には大田区に移管し現在に至る。高級住宅街として知られる田園調布にある自然が残る公園のひとつといえる。



ここからが本番、気合を入れて公園を後にします。

邸宅街の坂道。結構な上りになっています。



こう見るとこの街は坂が多いのが分かります。
買い物は？はい当然ベントウかBMでしょうね！

玉川浄水場ですが現在は使われてないようです。
但し工業用水としては稼働しているとのこと。



この上は何？浄水場の跡の芝生広場です。



本日唯一の歩道橋。下は環八、雨が落ちてきました。



九品仏駅に続く商店街に出ました。



東急大井町線の九品仏駅。ローカルな佇まいです。



ここが九品山浄真寺（通称九品仏）です。



松並木の参道が門前まで続いています。



総門に着きほっと一息。



境内に入ると閻魔堂が。



奥沢城跡の碑がひっそりと。

●九品仏(九品山浄真寺):浄土宗の寺。この地はもと世田谷吉良氏の重鎮の館があった奥沢城だった。秀吉の小田原征伐の後には廃城となったが、その後当地の名主七左衛門が寺地として貰い受け、江戸時代に珂碩上人がここに浄真寺を開山した。境内には本堂の対面に三つの阿弥陀堂があり、それぞれに3体合計9体の印相の異なった阿弥陀如来像が安置されている。この9体は九品往生の思想に基づくもので、上品(じょうぼん)・中品(ちゅうぼん)・下品(げぼん)の三つを、各々上生(じょうしょう)・中生(ちゅうしょう)・下生(げしょう)の9階層に分けている。この9体の阿弥陀仏があることから通称九品仏と呼ばれている。ちなみに上品、下品の言葉はここからきていると言われる。9体阿弥陀仏は京都の浄瑠璃寺にも見られる。



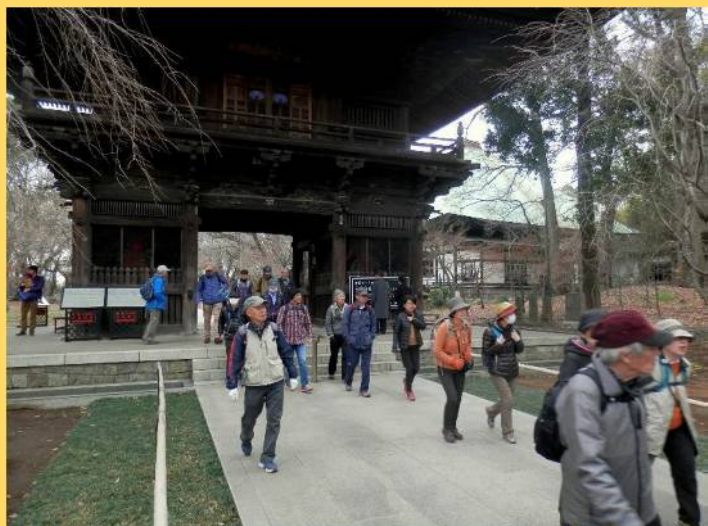
本堂。中には釈迦如来像が安置されています。



本堂横の枯山水の庭です。ちょっとミニサイズか。



三仏堂。中央は上品、右には中品、左は下品の阿弥陀仏が各3体ずつ安置されている。上品3体のみ公開。



仁王門を後に九品仏とお別れです。



道は奥沢城の堀の跡。松の木にそれらしい雰囲気。



尾山台商店街に出ました。結構な人出です。



ここが大井町線尾山台駅です。綺麗になりました。



沿道の家玄関にあった犬の置物。可愛い！



等々力溪谷に到着しました。ここから下ります。



リーダーから等々力溪谷のパンフ配布あり。



ゴルフ橋から見下ろす遊歩道。足取りも軽く！



赤いゴルフ橋。溪谷の入り口です。



土曜日ですが人出は少ないようで。



この上は環八が通っています。



竜の口から流れ落ちる不動の滝。



等々力不動です。嬉しそうな顔の人が・・・何で？



こちらは親子？いやリーダーの強力な味方です！



もうお腹が空いてムリ～。ここまでお疲れ様でした。



日本庭園の芝生広場でランチタイム。



梅もほぼ散ってしまい寒さだけが身に沁みます。





ランチタイムを終えて午後の部スタートです。



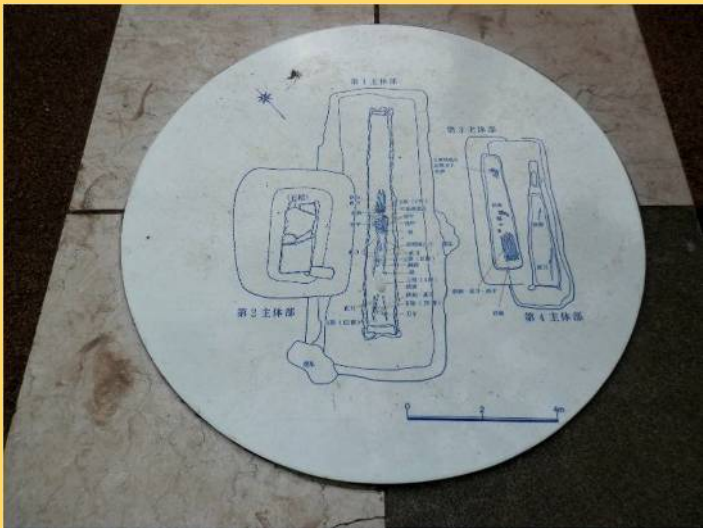
次は野毛町公園内の野毛大塚山古墳です。



午後一の上りは楽勝？



高さは10m程ですが傾斜はきつめです。



5世紀頃の前方向後円墳で、前方部が寸詰まりの帆立貝形をしています。南武蔵の大首長の墓と言われています。



荏原台古墳群は、多摩川下流左岸の世田谷区野毛周辺から大田区田園調布に広がる古墳群で50基あまりの古墳からなる。そしてそれらは田園調布を中心とする田園調布古墳群と野毛を中心とする野毛古墳群とに分けられる。田園調布雙葉学園のすぐ西にある天慶塚古墳が野毛古墳群の東端とされ、境界はその東の大きな谷とされるが、大まかに言って大田区内を田園調布古墳群、世田谷区内を野毛古墳群としてよい。この地域は武蔵野台地の南端部に位置し、多摩川によって作られた標高30~40mの河岸段丘上にある。そしてここが武蔵国荏原郡に属していたことから荏原台と呼ばれ、古墳群名もそれにちなんで付けられている。(HPより)



野毛公園から下り、多摩川の堤防に出ました。



土手下には満開の桜が・・・



<桜の下で集合写真を撮りました。でも何故か私も・・・近くの人がシャッターを押してくれました！>



多摩川の河川敷でクールダウン。



階段を上がると二子玉川公園です。



こんな所に洒落たスタバが・・・さすがに混んでいます。



ここは平成25年オープンの新しい公園です。



登録有形文化財の復元された旧清水家住宅書院。



大きな石が点在する池。ここで一休み。



ここからライズガーデンに。



元は二子玉川園でした。



まだ上りますよ～。



多摩川越しに川崎側が望めます。



二子玉川駅は川の上まで伸びています。



ライズの中央広場では何やらイベント中でした。



二子玉川駅。ここで解散となりました。お疲れ様！

※今日是一日中肌寒い空模様で青空を見ることは出来ませんでした。栗田L・中村SLの頑張りのお蔭で、34名全員が楽しくウォークすることが出来ました。栗田Lは初めての大役でさぞ疲れたことと思いますが、これを機にまた新たなコースに挑戦してほしいものです。また最後まで温かく見守って頂いた参加者の皆さんもお疲れ様でした。

(なおアフターは溝の口駅まで出て、日本海庄屋でのお疲れさん会となり大いに盛り上がりました)

